

3. 北関東（地域別調査機関：（財）日本経済研究所）

（ - : 回答が存在しない、 : 主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連	良く なっている			
	やや良く なっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・デジタル商品が一般化してきており、選びやすいように工夫したこともあり、客がスムーズに気に入った商品を購入して売上に結び付いている。
		コンビニ（店長）	販売量の動き	・今月の売上は前年比105%、来客数は104%と、前月ごろから良くなってきている。年賀状販売や印刷が好調で、毎年注文があるリピーター以外の新規客も増加している。また、喪中用のはがきや切手も前年に比べて大きく伸びている。
		乗用車販売店（従業員）	来客数の動き	・新型車が発売され、来客数が約10%増加している。成約車種は低価格車に集中しているものの、販売台数も7%増加となっている。
		タクシー（経営者）	お客様の様子	・深夜の売上が特に良くなり、今月の売上は前年同月比で14%程度増加となっている。
		通信会社（営業担当）	販売量の動き	・ケーブルテレビの契約件数が増加しており、単価も上がってきている。
		遊園地（職員）	来客数の動き	・すべての週末が天候に恵まれたことにより、11月としては過去10年間で2番目の大入りとなる見通しである。スケート営業は前年の2倍の入込と好調である。
	ゴルフ場（支配人）	来客数の動き	・10月の悪天候でコンペ等が中止された反動かもしれないが、11月は土日を中心に予約数が非常に好調である。	
	住宅販売会社（経営者）	お客様の様子	・数は少ないが、客の様子が良くなってきている。成約率も上向き、以前と比べて全体的に購買意欲が感じられるようになってきている。	
変わらない		商店街（代表者）	販売量の動き	・11月下旬でも暖かい日が続いているため、防寒商材の消化状況は今一つである。天気が良いのでショッピングセンターなどへの来客数は増加している。
		一般小売店〔精肉〕（経営者）	お客様の様子	・新潟中越地震の影響で、客は買物を控え、必要な品しか買わなくなっている。地震保険に入ったり、貯金を考えているというようなことも聞いている。
		百貨店（営業担当）	お客様の様子	・客は非常に慎重に品定めをしており、気に入った物は買うがそうでない物にはほとんど見向きもしない。
		スーパー（総務担当）	単価の動き	・来客数、買上客数は前年をクリアしてくるようになったが、買上点数、客単価はまだ前年を割っている。この数が月流れは変わっていない。
		スーパー（統括）	販売量の動き	・平年を上回る最高気温、最低気温が続いたことから鍋物商材の動きが鈍く、秋物の肉厚のトレーナーやニット、コート、ブルゾンは前年を下回っている。新潟中越地震の影響から防災関連商品が多少動いたが、全体を押し上げるまでには至っていない。食品では野菜高騰の影響が漬物等へも出てきて、上旬は入荷量が不足気味であった。下旬に入ってから多少高値ではあるものの、価格、物量とも安定してきて白菜以外はほぼ平年並みに戻っている。
		コンビニ（経営者）	来客数の動き	・近くの安い牛丼店へ人が流れている。
		衣料品専門店（店長）	単価の動き	・11月に入って暖かい日が続いたためにジャケットやコートなどの重衣料の売上が少なく、客単価が低い。
		乗用車販売店（販売担当）	競争相手の様子	・夏ごろ一時的に良くなったが、このところはずっと変わっていない。売れるのも低価格車で、車検は本当に必要な時のみという状況は、競争相手に聞いても皆同じである。
		都市型ホテル（スタッフ）	販売量の動き	・公共事業が非常に少なくなっているので、ゼネコン、下請、孫請の利用頻度が激減し、宴会関係は特に悪くて大変である。
		旅行代理店（従業員）	販売量の動き	・団体客の減少が止まらない。個人客の動きは良いが、低額商品に人気集中している。
		タクシー運転手	お客様の様子	・景気自体は横ばいだが、下限運賃のタクシー会社の新規参入により、ますます供給過剰になっている。
		観光名所（職員）	お客様の様子	・紅葉シーズンを迎え、客の入込は例年並みであるが、日帰り客が多いことからホテル、レストランの売上は例年を下回っている。

	競輪場（職員） その他サービス 〔自動車整備業〕（事務長）	お客様の様子 来客数の動き	・来場者数、購買単価とも変化がみられない。 ・車を盆、年末に買う図式がなくなり、年間を通じてディーラーからの購入が多くなっている。車検の見積もかなり安くなったことから、客が徐々にディーラーに流れている。	
	住宅販売会社 （経営者）	お客様の様子	・製造業は景気が良くなったということだが、当業界はまだである。銀行の融資が厳しくて客がローンを組めず、審査ではねられてしまうケースが多く、成約に結び付かない。	
やや悪くなっている	商店街（代表者）	販売量の動き	・冬物の動きが想像以上に悪く、先が思いやられる。	
	一般小売店〔金物〕（経営者）	販売量の動き	・下水道工事が最近始まり、交通量が激減し、来客数も併せて減少している。客の流れが他へ移ってしまっている。	
	一般小売店〔衣料〕（経営者）	販売量の動き	・10月などの観光シーズンには例年かなり車が来るが、今年は空いている。地元経済はかなり悪く、小売業の自殺も何件か発生している。	
	一般小売店〔家電〕（経営者）	競争相手の様子	・せっかく回復基調になってきたところに、増税問題が大きく取り上げられ、消費者は先行きへの不安から財布のひもをきつく締めている。	
	百貨店（販売促進担当）	販売量の動き	・気温が高く、冬物衣料の動きが鈍い上、来客数が2けたも減少している。	
	百貨店（販売促進担当）	販売量の動き	・気温が高いことから、防寒物中心の冬物の動きが非常に悪い。	
	スーパー（店長）	競争相手の様子	・人口約4万3千人の市内に450坪を超える食品関連の量販店が6店舗もあるので、過当競争で大変な状況となっている。価格競争が激化しており、非常に苦しい。	
	衣料品専門店（統括）	販売量の動き	・年末年始に向けて企業からの年始用の注文が入る時期であるが、近年注文が段々遅くなってきている上に、買い控えの様子がうかがえる。	
	家電量販店（店長）	販売量の動き	・デジタル家電の販売は相変わらず好調であるが、白物商品の伸びが良くない。季節商品の動きも鈍い。	
	乗用車販売店（販売担当）	お客様の様子	・11月に入り、地元銀行破たんの影響による取引先の倒産が再び始めている。当店は広告や宣伝を行えば、ある程度販売台数を確保できる状態だが、周りの景気が3か月前と比べて極端に悪くなっている。	
	一般レストラン（経営者）	来客数の動き	・伝統ある祭り等のイベントも、近年売上に結び付くほどの効果はなく、新メニューの見直しで多少客をひきつけてはいるものの、売上増とはなっていない。	
	スナック（経営者）	来客数の動き	・街の中を人があまり歩いていない。引けるのも早い。フリー客がかなり少なく、宴会の動きはそこそこあるので、宴会以外では人が出てきていないようである。忘年会の予約は早くから入っているが、あまり高くない。大口もやや減少している。全体的に冷え込んでいる。	
	観光型ホテル（経営者）	来客数の動き	・温泉地全体の来客数の前年割れが続いている。	
	悪くなっている	都市型ホテル（スタッフ）	来客数の動き	・来客数、単価ともに下落している。宿泊は前年比30%減である。
		旅行代理店（営業担当）	販売量の動き	・主催旅行の販売では海外よりも国内、宿泊よりは日帰りというように、より低価格の旅行に人気が集まっており、集客数の割に販売額が伸びていない。
タクシー運転手		お客様の様子	・自家用車で迎えに来る人が多くなり、駅からタクシーを利用する客が減少している。	
美容室（経営者）		販売量の動き	・例年11月は七五三の客が多いが、少子化の傾向もあり、前年より悪くなっている。	
設計事務所（所長）		競争相手の様子	・周りをみても建築現場の数が極めて少ない状態で、来春からの着工に向けての設計依頼がこない。	
設計事務所（所長）		来客数の動き	・2～3か月前と比べて来客数が大幅に減少している。効率もかなり悪い。	
コンビニ（店長）		お客様の様子	・10月の初めに大型ショッピングセンターが商店街の中にオープンし、客が今まで通っていた車道を通らないようになったことが大きな原因で、悪くなっている。	
	衣料品専門店（経営者）	それ以外	・気温が高いことや地震などの自然災害の影響で悪くなっている。	

		衣料品専門店 (販売担当)	来客数の動き	・10キロ程度先に2か月前相次いで大型ショッピングセンターがオープンした影響で、中心部から客が流出している。更に今月は選挙がダブルであったので、相当悪くなっている。
		通信会社(経営者)	販売量の動き	・新規客の獲得が難しく、売上が落ちている。
企業 動向 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	化学工業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・一部の商品が下落傾向にあるものの、別の商品が好調で、引き合いも徐々に出てきていることから、全体としては良い方向である。
		窯業・土石製品製造業(総務担当)	受注量や販売量の動き	・平成16年度予算の事業が発注され、利益率は悪くなっているが、受注増である。
	変わらない	一般機械器具製造業(生産管理担当)	それ以外	・当社が所属する工業団地で、海外への社員旅行を復活させるところがある。
		電気機械器具製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・仕事量は安定している。大手はボーナスアップなど景気の良いことを言っているようだが、小零細企業はコストの低下により、ボーナスも払えない状態の企業が多い。大企業と小零細企業との格差がますます拡大している。
		電気機械器具製造業(営業担当)	受注価格や販売価格の動き	・フル稼働をしているが、価格競争激化により安値受注のため、生産額はなかなか上がらない。
		輸送用機械器具製造業(経営者)	受注価格や販売価格の動き	・今までは非常に問い合わせが多く忙しかったが、最近はいくらか安定してきている。
		建設業(経営者)	受注量や販売量の動き	・発注量が減少し、競争も激化している。
		金融業(経営企画担当)	取引先の様子	・製造業の状況を見ると、悪くなっているというほどではないが、受注や生産に一服感があり、先行き不透明感が出てきているようである。
		広告代理店(営業担当)	受注量や販売量の動き	・広告受注量は、前年に比べて横ばいで変わらない。
		経営コンサルタント	取引先の様子	・地場企業には、大手企業や自動車、電機等の一部業種で伝えられているような好調さはない。
	やや悪く なっている	食料品製造業(製造担当)	受注価格や販売価格の動き	・大豆や原油価格の高騰を商品原価に上乗せできる状態ではなく、販売価格は据え置きのため、利益が少なくなっている。
		食料品製造業(営業統括)	競争相手の様子	・低コストの商品はそれなりに動いているが、付加価値の高い製品の動きは、輸入品に押され弱みとなっている。
		電気機械器具製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・現在は仕事がなくそうになるとあちこちから1か月、2か月の飛び込みの仕事が入ってくるというラッキーな状況である。知り合いの会社は仕事がなく休みが金、土、日の週休3日となっている。業種にもよるが陰りが強く出てきている。
その他製造業[宝石・貴金属](経営者)		受注量や販売量の動き	・12月のクリスマス商戦を前にしても需要は高まらず、通常ある見込み発注もほとんどない。小売店がこれまでの販売不振から、クリスマス商品の仕入れを控えている様子がうかがえる。また、受託商品で乗り切ろうとする傾向が強く、商品を貸すことのできる大手企業が小売店をコントロールする傾向が今まで以上に進んでいる。	
輸送業(営業担当)		それ以外	・このところの燃料高騰により、輸送量に対する利益が薄く、厳しい状況である。	
不動産業(経営者)		それ以外	・協力依頼という価格に反映されない仕事など、付加的なサービスを求められることが増えている。	
新聞販売店[広告](総務担当)		受注量や販売量の動き	・11月の折込チラシの出稿量は前年比88%と大幅に減少している。前年の衆議院選挙の分を差し引いても8~9%は悪化している。件数の減少とチラシサイズの縮小がそのまま売上減につながっており、アテネオリンピック以降10月を除いて悪くなっている。	
その他サービス業[放送](営業担当)		受注量や販売量の動き	・官公庁、製造業からの受注は横ばい状態であるが、商業、不動産、サービス業からのスポットコマースが減少傾向に転じている。期間も短く、小口化してきている。	

	悪く なっている	輸送用機械器具 製造業（総務担 当）	受注量や販売量 の動き	・11月の受注について、3か月前は前年比で10%程度 伸びると見込んでいたが、10月時点では3%の見込み に変わり、現在は日々受注が先細りしてきているよう な状況である。景気は悪くなっている。
		建設業（総務担 当）	受注量や販売量 の動き	・経費の大幅削減を図っていたが、今年度の売上は前 年度の58%となり、赤字決算になっている。
		不動産業（管理 担当）	受注価格や販売 価格の動き	・入居している飲食店テナントが年末までもたない ということで、急に今月末で店を閉めることになった。 契約期間前違約金、現状復帰工事資金が必要である が、回収については白紙状態なので、このまま回収で きない恐れがある。
雇用 関連	良く なっている	-	-	-
	やや良 く なっている	人材派遣会社 （経営者）	求人数の動き	・製造業、中でも自動車関連と電子関連の求人数が増 えているが、求職者の動きは少ない。生産、販売の活 発さはあるが、求職者数が少なく、求人は安定成長に きているようである。
		職業安定所（職 員）	求職者数の動き	・月間有効求職者が前年比16.1%減と、23か月連続 で減少している。
		職業安定所（職 員）	求人数の動き	・新規求人が前年同月を1.7%上回っている。主に、 卸、小売、医療、福祉業で求人数が増加している。
	変わらない	人材派遣会社 （営業担当）	求人数の動き	・全般的に求人数は横ばいで、目立った動きはない。 IT関連でも取扱製品により好不調の波があり、全体 の求人数は伸びていない。携帯ショップの販売スタッ プも、以前のように大量採用はせず、期間を区切って 集中的にセールをするなど、かなり絞り込んでいる。
		求人情報誌製作 会社（経営者）	求人数の動き	・地元求人誌をみると、求人数はあるものの人材派遣 が最も多い。サービス業の一部で正社員募集もある が、全体としてはパート募集が極端に多い。
		求人情報誌製作 会社（経営者）	求人数の動き	・地震等の影響のためか、ここに来て求人動きが多 少落ち着き、ひところから比べると減少している。
		職業安定所（職 員）	周辺企業の様子	・受注量の伸び悩み、個人消費の低迷が続いている。
		民間職業紹介機 関（経営者）	求人数の動き	・年末商戦の盛り上がりには欠け、求人に目立った変化 はない。
	やや悪 く なっている	職業安定所（職 員）	求人数の動き	・新規求人数は前月比、前年比とも1割強減少してい る。新規求人は、パートや派遣などの非正規求人が約 4割を超えている。前年比での就職者数は減少傾向に あるが、パートの就職者数は前月比で27%増加し、3 割を超えている。
悪く なっている	-	-	-	